

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】平成19年1月18日(2007.1.18)

【公表番号】特表2002-532311(P2002-532311A)

【公表日】平成14年10月2日(2002.10.2)

【出願番号】特願2000-589353(P2000-589353)

【国際特許分類】

B 4 1 C	1/10	(2006.01)
B 4 1 M	5/00	(2006.01)
B 4 1 M	5/50	(2006.01)
B 4 1 M	5/52	(2006.01)
C 0 9 D	11/00	(2006.01)
B 4 1 J	2/01	(2006.01)

【F I】

B 4 1 C	1/10	
B 4 1 M	5/00	B
B 4 1 M	5/00	E
C 0 9 D	11/00	
B 4 1 J	3/04	1 0 1 Z
B 4 1 J	3/04	1 0 1 Y

【手続補正書】

【提出日】平成18年11月22日(2006.11.22)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】 分子内に親水基及び疎水基の両方を有するオリゴマーの水性分散液を用いて、親水性支持体の表面に画像を沈積させることによって、親水性支持体の表面に親油性の画像を形成することを含んでなる、平版印刷版の製造方法。

【請求項2】 オリゴマー中の親水基の数が2～10である請求項1に記載の方法。

【請求項3】 オリゴマーの分子量が500～5000である請求項1又は2に記載の方法。

【請求項4】 少なくとも1つの親水基が中和された酸基である前記請求項の何れか1項に記載の方法。

【請求項5】 親水基がカルボン酸、スルホン酸又はホスホン酸及びそれらの塩から選ばれる前記請求項の何れか1項に記載の方法。

【請求項6】 分子内に疎水基及び親水基を含有し、後者が画像を親水性支持体に結合させるように作用するオリゴマーを含む画像を、その上に沈積させた親水性支持体を含んでなる印刷版。

【請求項7】 オリゴマーを水性分散液の形態で印刷版の上にインクジェットする請求項6に記載の印刷版。

【請求項8】 請求項1～5の何れか1項に記載の方法によって製造された印刷版を使用することを含む印刷方法。